

令和6年度 学生募集要項



四日市医師会看護専門学校

目次

I. 募集人員	2
II. 本校で取得可能な資格	2
III. 入学者選抜試験実施日程	2
IV. 特別入試	3
V. 一般入試	8
VI. 留学生入試	10
VII. 出願留意事項	15
VIII. 選抜方法・受験の留意事項	16
IX. 入学手続	19
X. 初年度納付金	20
XI. その他	20

I 募集人員

課程	学科	入学定員
医療専門課程	看護学科	40名

II 本校で取得可能な資格

看護師国家試験受験資格、保健師・助産師養成機関受験資格、大学編入受験資格
医療専門士の称号取得

III 入学者選抜試験実施日程

区分		出願期間	試験日	合格発表日
特別入試	指定校推薦入試	令和5年10月2日(月) ~令和5年10月16日(月)	令和5年11月1日(水)	令和5年11月17日(金)
	公募推薦入試			
	社会人入試			
一般入試	前期入試		令和5年11月2日(木)	
	後期入試	令和5年12月12日(火) ~令和5年12月26日(火)	令和6年1月17日(水)	令和6年2月2日(金)
留学生入試	前期入試	令和5年10月2日(月) ~令和5年10月16日(月)	令和5年11月2日(木)	令和5年11月17日(金)
	後期入試	令和5年12月12日(火) ~令和5年12月26日(火)	令和6年1月17日(水)	令和6年2月2日(金)

IV 特別入試

1. 指定校推薦入試

出願資格 ・ 要件	次のいずれにも該当し、高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）長が人物・学業成績・健康状態等 責任をもって推薦できる者とします。 (1) 看護に深い関心を持ち、本校卒業後は三重県北勢地域を中心に、実践者として携わっていく意欲を有する者。 (2) 三重県内の本校が指定する高等学校を令和6年3月に卒業見込みの者。 (3) 調査書の総合評定平均値が3.2以上の者。 (4) 合格した場合、本校に必ず入学することを確約できる者。
選抜方法	小論文及び面接の結果を総合して行います。
出願方法	「郵便」または「直接持参」
出願期間 受験料納付期間	令和5年10月2日（月）～ 令和5年10月16日（月） ① 郵送の場合：令和5年10月16日（月）必着。 ② 直接持参の場合：四日市医師会館2階、学校事務まで提出してください。 午前10時～午後4時（土曜日、日曜日及び祝日を除く）
試験日	令和5年11月1日（水）
合格発表日	令和5年11月17日（金）
備考	・令和6年度入試において指定を行う高等学校は、別途通知しております。 指定校推薦対象校は、本校への入学実績、卒業実績等基準で決定します。 ・公益社団法人四日市医師会が設置者である本校は、三重県北勢地区を中心に活躍する看護師の養成を行っています。

【出願提出書類】

提出書類	作成方法
写真	縦6cm×横4cm。上半身正面、無帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したもの。白黒、カラーどちらでも可。裏面に氏名、生年月日を記入し、次の用紙の写真貼付欄に、剥がれないように全面のりづけをしてください。 写真を貼付する用紙：①入学願書 ②受験票
入学願書	本校指定の「指定校 入学願書」に志望者本人が記述してください。 志望の動機は、志望者が「本校を志望する理由」「看護師を志望する理由」を具体的に記述してください。 受験種別の「指定校推薦」の欄に○印をつけてください。
受験票	氏名を記入してください。 受験番号は記入しないでください。
調査書	文部科学省所定の様式により作成し、出身学校長が出願前3か月以内に作成、厳封したものを提出してください。
推薦書	本校指定の「指定校 推薦書」を提出してください。出身学校長が出願前3か月以内に作成し厳封したものとします。
受験票返信用封筒	404円切手を貼付してください。 志望者の氏名、住所を記載してください。
試験結果通知用封筒	414円切手を貼付してください。 志望者の氏名、住所を記載してください。
入学検定料	入学検定料は20,000円です。

納付証明書	<p>所定の振込依頼書で振り込みをしてください。</p> <p>「ご依頼人」は、志望者の氏名を記載してください。</p> <p>振込受取書（添付用）は、入学願書裏面の所定の位置に貼付してください。</p>
-------	--

注1 郵送による出願の場合は、封筒に切手を貼付してください。

2. 公募推薦入試

出願資格 ・ 要件	<p>次のいずれにも該当し、高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）長が人物・学業成績・健康状態等 責任をもって推薦できる者とします。</p> <p>(1) 看護に深い関心を持ち、本校卒業後は三重県北勢地域を中心に、実践者として携わっていく意欲を有する者。</p> <p>(2) 令和6年3月に日本の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者。 文部科学大臣が高等学校と同等と認定した在外教育施設の課程を令和6年3月に卒業見込みの者</p> <p>(3) 合格した場合、本校に必ず入学することを確約できる者。</p>
選抜方法	本校が実施する学力検査及び面接の結果を総合して行います。
出願方法	「郵便」または「直接持参」
出願期間 受験料納付期間	<p>令和5年10月2日（月）～ 令和5年10月16日（月）</p> <p>① 郵送の場合：令和5年10月16日（月）必着。</p> <p>② 直接持参の場合：四日市医師会館2階、学校事務まで提出してください。 午前10時～午後4時（土曜日、日曜日及び祝日を除く）</p>
試験日	令和5年11月1日（水）
学力検査	基礎学力試験
合格発表日	令和5年11月17日（金）
備考	・公益社団法人四日市医師会が設置者である本校は、三重県北勢地区を中心に活躍する看護師の養成を行っています。

【出願提出書類】

提出書類	作成方法
写真	<p>縦6cm×横4cm。上半身正面、無帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したもの。白黒、カラーどちらでも可。裏面に氏名、生年月日を記入し、次の用紙の写真貼付欄に、剥がれないように全面のりづけをしてください。</p> <p>写真を貼付する用紙：①入学願書 ②受験票</p>
入学願書	<p>本校指定の「入学願書」に志望者本人が記述してください。</p> <p>志望の動機は、志望者が「本校を志望する理由」「看護師を志望する理由」を具体的に記述してください。</p> <p>受験種別の「公募推薦」の欄に○印をつけてください。一般入試（前期）と併願される方は、「一般（前期）」にも○印をつけてください。</p>
受験票	<p>氏名を記入してください。</p> <p>受験番号は記入しないでください。</p>
調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が出願前3か月以内に作成、厳封したものを提出してください。
推薦書	本校指定の「推薦書」を提出してください。出身学校長が出願前3か月以内に作成、厳封したものを提出してください。
受験票	404円切手を貼付してください。

返信用封筒	志望者の氏名、住所を記載してください。
試験結果 通知用封筒	414 円切手を貼付してください。 志望者の氏名、住所を記載してください。
入学検定料 納付証明書	入学検定料は 20,000 円です。一般入試（前期）と併願の方は 40,000 円です。 所定の振込依頼書で振り込みをしてください。 「ご依頼人」は、志望者の氏名を記載してください。 振込受取書（添付用）は、入学願書裏面の所定の位置に貼付してください。

注 1 郵送による出願の場合は、封筒に切手を貼付してください

3. 社会人入試

出願資格 要件	次のいずれにも該当する者とします。 （１） 看護に深い関心を持ち、本校卒業後、三重県北勢地区を中心に実践者として携わっていく意欲を有する者。 （２） 大学入学資格を有する者。 次のいずれいれかに該当する者とします。 ① 日本の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 ③ 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者。 ⑥ 文部科学大臣の指定した者 ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規定（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む） （３） 大学入学資格取得後、就労の経験を 3 年以上有する者。 （４） 合格した場合、本校に必ず入学することを確約できる者。
選抜方法	本校が実施する学力検査及び面接の結果を総合して行います
出願方法	「郵便」または「直接持参」
出願期間 受験料納付期間	令和 5 年 10 月 2 日（月）～ 令和 5 年 10 月 16 日（月） ① 郵送の場合：令和 5 年 10 月 16 日（月）必着 ② 直接持参の場合：四日市医師会館 2 階、学校事務まで提出ください。 午前 10 時～午後 4 時（土曜日、日曜日及び祝日を除く）
試験日	令和 5 年 11 月 1 日（水）
学力検査	基礎学力試験
合格発表日	令和 5 年 11 月 17 日（金）
備考	・公益社団法人四日市医師会が設置者である本校は、三重県北勢地区で活躍する看護師の養成を行っています。外国国籍かつ、大学入学資格が外国の学校の場合は、留学生入試となります。

【出願提出書類】

提出書類	作成方法
写真	<p>縦 6 cm×横 4 cm。 上半身正面、無帽、無背景で出願前 3 か月以内に撮影したもの。 白黒、カラーどちらでも可。 裏面に氏名、生年月日を記入し、次の用紙の写真貼付欄に、剥がれないように全面のりづけをしてください。 写真を貼付する用紙：①入学願書 ②受験票</p>
入学願書	<p>本校指定の「入学願書」に志望者本人が記述してください。 志望の動機は、志望者が「本校を志望する理由」「看護師を志望する理由」を具体的に記述してください。 受験種別の「社会人」の欄に○印をつけてください。一般入試（前期）と併願される方は、「一般（前期）」にも○印をつけてください。</p>
受験票	<p>氏名を記入してください。 受験番号は記入しないでください。</p>
調査書	<p>(1) 高等学校を卒業した者は、出身高等学校長が文部科学省所定の様式により作成し、出身学校長が作成、厳封したものを提出してください。 (2) 高等学校卒業程度認定試験（「大学入学資格検定」を含む）合格者は、その合格成績証明書を提出してください。なお、この合格者で高等学校に在学したことのある者は、在学期間中の調査書を併せて提出してください。 (3) 高等専門学校第 3 学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。 (4) 外国において、学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む）を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者は、当該課程を修了したことを証明する書類及び最終学校の成績証明書を提出してください。 (5) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書を提出してください。</p> <p>※調査書、証明書等は出願前 3 か月以内のものを提出してください ※記録保存期間の経過、廃校・被災その他の理由により調査書が発行されない場合は、卒業証明書に加えて、成績証明書又は単位修得証明書等の成績を証明する書類、若しくは「発行できない旨の文書」を提出してください ※出願氏名と証明書氏名が異なる場合は、戸籍抄本を提出してください</p>
卒業証明書	<p>高等学校の卒業証明書。 ※証明書は出願前 3 か月以内のものを提出してください ※出願氏名と証明書氏名が異なる場合は、戸籍抄本を提出してください</p>
受験票	<p>404 円切手を貼付してください。</p>
返信用封筒	<p>志望者の氏名、住所を記載してください。</p>
試験結果	<p>414 円切手を貼付してください。</p>
通知用封筒	<p>志望者の氏名、住所を記載してください。</p>
入学検定料	<p>入学検定料は 20,000 円です。一般入試（前期）と併願の場合は 40,000 円です。</p>

納付証明書	所定の振込依頼書で振り込みをしてください。 「ご依頼人」は、志望者の氏名を記載してください。 振込受取書（添付用）は、入学願書裏面の所定の位置に貼付してください。
-------	---

注1 郵送による出願の場合は、封筒に切手を貼付してください

V 一般入試

出願資格 要件	<p>次の各号のいずれかに該当する者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和 6 年 3 月卒業見込みの者。</p> <p>(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 6 年 3 月修了見込みの者。</p> <p>(3) 外国において学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者及び令和 6 年 3 月までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 6 年 3 月までに修了見込みの者。</p> <p>(5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者。</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>(7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和 6 年 3 月までに合格見込みの者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）。</p>
選抜方法	本校が実施する学力検査及び面接の結果を総合して行います。
出願方法	「郵便」または「直接持参」
出願期間 受験料納付期間	<p>前期：令和 5 年 10 月 2 日（月）～ 令和 5 年 10 月 16 日（月）</p> <p>後期：令和 5 年 12 月 12 日（火）～ 令和 5 年 12 月 26 日（火）</p> <p>① 郵送の場合：出願期間の最終期日必着</p> <p>② 直接持参の場合：四日市医師会館 2 階、学校事務まで提出してください 午前 10 時～午後 4 時（土曜日、日曜日及び祝日を除く）</p>
試験日	<p>前期：令和 5 年 11 月 2 日（木）</p> <p>後期：令和 6 年 1 月 17 日（水）</p>
学力検査	基礎学力試験
合格発表日	<p>前期：令和 5 年 11 月 17 日（金）</p> <p>後期：令和 6 年 2 月 2 日（金）</p>
備考	外国国籍かつ、大学入学資格が外国の学校の場合は、留学生入試となります。

【出願提出書類】

提出書類	作成方法
写真	<p>縦 6 cm×横 4 cm。</p> <p>上半身正面、無帽、無背景で出願前 3 か月以内に撮影したもの。</p> <p>白黒、カラーどちらでも可。</p> <p>裏面に氏名、生年月日を記入し、次の用紙の写真貼付欄に、剥がれないように全面のりづけをしてください。</p> <p>写真を貼付する用紙：①入学願書 ②受験票</p>
入学願書	本校指定の「入学願書」に志望者本人が記述してください。

	志望の動機は、志望者が「本校を志望する理由」「看護師を志望する理由」を具体的に記述してください。 受験種別の「一般（前期）」又は「一般（後期）」の欄に○印をつけてください。
受験票	氏名を記入してください。 受験番号は記入しないでください。
調査書	<p>(1) 高等学校を卒業した者は、出身高等学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>(2) 高等学校卒業程度認定試験（「大学入学資格検定」を含む）合格者は、その合格成績証明書を提出してください。なお、この合格者で高等学校に在学したことのある者は、在学期間中の調査書を併せて提出してください。</p> <p>(3) 高等専門学校第 3 学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。</p> <p>(4) 外国において、学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む）を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものは、当該課程を修了したことを証明する書類及び最終学校の成績証明書を提出してください。</p> <p>(5) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書を提出してください。</p> <p>※調査書、証明書等は出願前 3 か月以内のものを提出してください ※記録保存期間の経過、廃校・被災その他の理由により調査書が発行されない場合は、卒業証明書に加えて、成績証明書又は単位修得証明書等の成績を証明する書類、若しくは「発行できない旨の文書」を提出してください ※出願氏名と証明書氏名が異なる場合は、戸籍抄本を提出してください</p>
卒業証明書	高等学校の卒業証明書 ※証明書は出願前 3 か月以内のものを提出してください ※出願氏名と証明書氏名が異なる場合は、戸籍抄本を提出してください ※出願時、高等学校在学中の方は、卒業証明書及び卒業見込証明書は提出不要です。ただし、入学手続き時に必要となります
受験票 返信用封筒	404 円切手を貼付してください。 志望者の氏名、住所を記載してください。
試験結果 通知用封筒	414 円切手を貼付してください。 志望者の氏名、住所を記載してください。
入学検定料 納付証明書	入学検定料は 20,000 円です。 所定の振込依頼書で振り込みをしてください。 「ご依頼人」は、志望者の氏名を記載してください。 振込受取書（添付用）は、入学願書裏面の所定の位置に貼付してください。
再受験	公募推薦入試、社会人入試、一般入試（前期）を受験された方で、一般入試（後期）を受験される方は、受験票と後期入学検定料振込受取書を提出してください。

注 1 郵送による出願の場合は、封筒に切手を貼付してください

VI 留学生入試

<p>出願資格 ・ 要件</p>	<p>1. 次の（１）～（３）のいずれかに該当する者</p> <p>（１）外国において学校教育における 12 年の課程を修了（卒業）した者及び 2024 年 3 月 31 日までに修了（卒業）見込みの者 ※12 年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了（見込み）した者 ※国際的な評価団体（WASC・ACSI・NEASC・CIS）の認定を受けた国内外のインターナショナルスクール等の 12 年の課程を修了（見込み）した者を含む ※文部科学大臣が高等学校相当として指定した日本国内の外国人学校を修了（見込み）した者を含む</p> <p>（２）外国において、学校教育における 12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格し、2024 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者</p> <p>（３）外国の大学入学資格である①～④のいずれかの資格を保有する者</p> <p>① スイス民法典に基づく国際バカロレア資格を取得した者</p> <p>② ドイツ連邦共和国の各州において認められているアビトゥア資格を取得した者</p> <p>③ フランス共和国において認められているバカロレア資格を取得した者</p> <p>④ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において General Certificate of Education Advanced Level (GCE-A レベル) を保有し、その資格に 3 科目以上合格している者</p> <p>2. 日本語能力に関しては以下（１）～（５）のいずれかの要件を満たす者</p> <p>（１）法務大臣により告示されている日本語教育機関で 6ヶ月以上の日本語教育を受けた者。</p> <p>（２）公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験の N 1 又は N 2 に合格した者。</p> <p>（３）独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験において、日本語読解、聴解及び聴読解の合計で 200 点以上取得した者。</p> <p>（４）公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施する BJT ビジネス日本語能力テストにおいて 400 点以上取得した者。</p> <p>（５）学校教育法第 1 条に規定する学校（幼稚園を除く。）において 1 年以上の教育を受けた者。</p> <p>3. 出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）において専門学校入学に支障のない在留資格を有する者又は本学入学により有することとなる者</p>
<p>選抜方法</p>	<p>本校が実施する学力検査（日本語）及び日本語能力検査、面接の結果を総合して行います。</p>
<p>出願方法</p>	<p>「郵便」または「直接持参」</p>
<p>出願期間 受験料納付期間</p>	<p>前期：令和 5 年 10 月 2 日（月）～ 令和 5 年 10 月 16 日（月） 後期：令和 5 年 12 月 12 日（火）～ 令和 5 年 12 月 26 日（火）</p> <p>① 郵送の場合：出願期間の最終期日必着。 ② 直接持参の場合：四日市医師会館 2 階、学校事務まで提出してください。 午前 10 時～午後 4 時（土曜日、日曜日及び祝日を除く）</p>

試験日	前期：令和5年11月2日（木） 後期：令和6年1月17日（水）
学力検査	基礎学力試験
日本語能力検査	小論文
合格発表	前期：令和5年11月17日（金） 後期：令和6年2月2日（金）
備考	日本語で行う授業や実習に支障がない日本語能力をあらかじめ備えている必要があります。外国国籍であっても、大学入学資格が日本の学校の場合は、一般入試となります。

【出願書類】

提出書類	作成方法
チェックシート※1 (留学生入試用)	提出書類がそろっているか、チェック欄で確認をしてください。
写 真	縦6cm×横4cm。 上半身正面、無帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したもの。 白黒、カラーどちらでも可。 裏面に氏名、生年月日を記入し、次の用紙の写真貼付欄に、剥がれないように全面のりづけをしてください。 写真を貼付する用紙：①入学願書 ②受験票
入学願書	本校指定の「入学願書」に志望者本人が記述してください。 志望の動機は、志望者が「本校を志望する理由」「看護師を志望する理由」を具体的に記述してください。
受験票	氏名を記入してください。 受験番号は記入しないでください。
出願資格 ・ 要件 (1)の者 ※証明書における注意事項参照	<p><自国の教育制度により高等学校までの教育課程年限が12年に満たす場合> 卒業もしくは在籍している学校が発行した卒業（見込み）、成績を証明した文書を提出。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏名・生年月日・入学年月・卒業年月（さらに成績証明書は出身高等学校在学中の全期間学年毎の成績）が記載されていることを必須とします。入学年月・卒業年月がいずれの証明書にも記載されていない場合は、在学期間が分かる証明書（例：在学期間証明書等）を提出してください。 ・卒業見込者は出願時の3ヵ月以内に発行されたものを提出してください。 ・卒業証明書がない場合は、卒業証書の Certified True Copy を提出してください。（卒業証書の原本は提出しないでください。） ・最終出身学校が大学・短期大学・専門学校等の場合でも、必ず高等学校の卒業証明書及び成績証明書を提出してください。 ・出願資格を確認するために、追加で別途書類の提出を求める場合があります。 <p><自国の教育制度により高等学校までの教育課程年限が12年に満たない場合> 日本の大学に入学するための準備教育課程修了（見込）者は、その修了（見込）証明書及び成績証明書も、併せて提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自国の正規の教育課程とされる高等教育機関等にて修学し、合計12年を満たす場合には、当該教育機関発行の成績証明書も、併せて提出してください。 <p><転校等で複数の高等学校に在籍した場合></p>

	成績証明書をそれぞれ在籍した高等学校から発行してもらい、提出してください。ただし、最終の高等学校において、それまでの成績を認定され、高等学校在学中の全期間の成績が記載されている場合は、その証明書を提出してください。
出願資格 ・ 要件 (2)の者	検定試験の合格証明書及び成績証明書を提出してください。 ※証明書における注意事項参照
出願資格 ・ 要件 (3)の者	<ul style="list-style-type: none"> ・国際バカロレア資格証明書の写し ・アビトゥア資格を取得した者は、その一般大学入学資格証明書の写し ・バカロレア資格証明書の写し ・General Certificate of Education Advanced Level (GCE-A レベル) 保有者は、その成績評価証明書の写
証明書における 注意事項	<p>(1)原本を提出。原本を提出できない者は、Certified True Copy を提出すること。 ※Certified True Copy：原本から正しく複製されたものであることを、卒業もしくは在籍している高校又は大使館・公証処等の公的機関が証明したコピー。日本語学校は公的機関とは認められません</p> <p>(2)日本語で作成されたものを提出してください。日本語以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館・公証処等の公的機関が証明した、日本語の訳文の原本を、証明書原本もしくは Certified True Copy に添付してください。 ※大使館・公証処等公的機関における証明については、別紙「<u>証明書の公証について</u>」を参照してください 公証印や、証明することを記載した書類の言語については、日本語であることを原則とします。大使館・公証処等公的機関での証明には時間を要しますので、余裕をもって手続きしてください</p> <p>(3)証明書の氏名・生年月日は、パスポートの記載と同じものを提出してください。</p>
パスポート のコピー※2	<p>(1)出願時に有効なパスポートの氏名・生年月日・パスポート番号・顔写真・有効期限が記載されたページと最初の入国日「上陸許可認証印」のページをコピーして指定用紙に貼付し提出してください。</p> <p>(2)二重国籍者は両国のパスポートのコピーを提出してください。</p> <p>(3)パスポートを更新中または更新予定の場合は、現在のパスポートのコピーを提出し、更新後、新しいパスポートのコピーを提出してください。</p>
保証書※3	指定用紙に在学中における保証人を記入し、必要書類のコピーを貼付してください。
「在留カード」のコピー※4または「住民票」 【※日本国内在住者のみ提出が必須】	<p><「在留カードのコピー」を提出する場合></p> <p>(1)出願時に有効な在留カード（特別永住者証明書）のコピーを指定用紙に貼付し提出してください。</p> <p>(2)在留カード（特別永住者証明書）のコピーを提出する場合は、裏面に記載事項がなくても、必ず表・裏両面をコピーして、指定用紙に貼付してください。コピーする際は、在留カード番号が切れないよう注意してください。</p> <p>(3)在留カードを更新中の場合は、現在の在留カードのコピーを提出し、更新後、新しい在留カードのコピーを提出してください。</p> <p>(4)在留資格認定証明書（CoE）の提出は不要です。出願後に入国し、在留カードを入手した場合は速やかに在留カードのコピーを提出してください。</p>

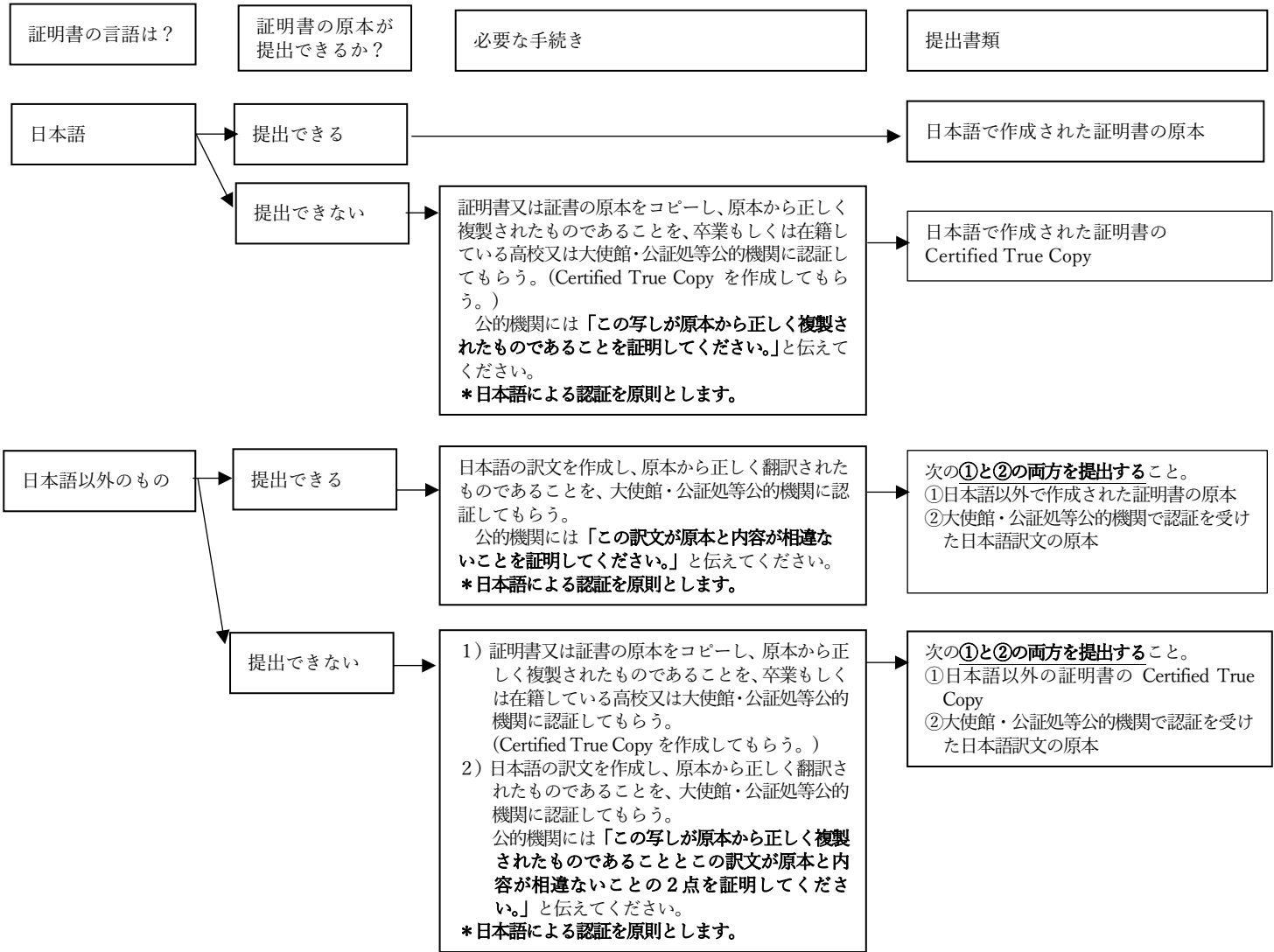
	<p>※在留カードの場合、試験当日受付にて原本を提示すること</p> <p><「住民票」を提出する場合></p> <p>(5)在留資格・在留期間・在留期間満了日の記載を含むもので、出願時の3ヵ月以内に発行された住民票の写しを提出してください。</p> <p>※マイナンバーが記載された住民票は提出しないでください</p> <p>(6)市役所や区役所などで発行された「住民票の写し」の原本を提出してください。</p>
<p>「出席状況証明書」または「在学証明書」</p> <p>【※日本国内に滞在し、日本語教育施設、専修学校または大学に在籍している者は必須】</p>	<p><出願時に日本国内に滞在し日本語教育施設又は専修学校等に在籍している者></p> <p>・所属している教育機関の出席状況証明書（出願時の1ヵ月以内に発行されたもの）を提出してください。</p> <p>※出席状況がわかる証明書であれば、証明書の名称が異なっても問題ありません</p> <p>※日本語教育施設又は専修学校等：在籍することで在留資格「留学」の取得が可能となる、日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等</p> <p><出願時に日本国内に滞在し大学に在籍している者></p> <p>・所属大学の在学証明書（出願時の1ヵ月以内に発行されたもの）を提出してください</p> <p><文部科学大臣が高等学校相当として指定した日本国内の外国人学校（東京韓国学校など）に在籍している者></p> <p>・出願時に、文部科学大臣が高等学校相当として指定した日本国内の外国人学校に在籍している場合はこの証明書は不要です。卒業証明書、成績証明書を提出してください</p>
日本語能力に関する書類	<p>該当する資格に関する証明書のコピー、または該当教育施設の証明書の原本（出願時の3ヵ月以内に発行されたもの）を提出してください。</p> <p>日本語教育機関による6ヵ月以上の教育によって出願するものは、成績証明書、修了証明書（卒業見込み）が必要です。</p> <p>卒業見込みの者は、入学時に修了証明書を提出してください。</p>
受験票返信用封筒	<p>404円切手を貼付してください。</p> <p>志望者の氏名、住所を記載してください。</p>
試験結果通知	<p>414円切手を貼付してください。</p> <p>志望者の氏名、住所を記載してください。</p>
入学検定料納付証明書	<p>入学検定料は20,000円です。</p> <p>所定の振込依頼書で振り込みをしてください。</p> <p>「ご依頼人」は、志望者の氏名を記載してください。</p> <p>振込受取書（添付用）は、入学願書裏面の所定の位置に貼付してください。</p>
再受験	<p>留学生入試（前期）を受験された方で、留学生入試（後期）を受験される方は、受験票と後期入学検定料振込受取書を提出してください。</p>

注1 郵送による出願の場合は、封筒に切手を貼付してください

注2 提出書類のうち以下の※1～4の用紙はホームページ (<http://kangogakko.yokkaichi-med.com/>) より印刷して提出してください

- ※1 留学生入試出願チェックシート
- ※2 パスポートのコピー貼り付け用紙
- ※3 保証書
- ※4 在留カードのコピー貼り付け用紙

証明書の公証について (別紙)



《注：中国国内の教育機関卒業(見込)・修了(見込)者へ》

中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証・認証手続きを行っていません。

中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の公証・認証手続きは、各地方の公証処(各地方の司法局に認定された機関)において行われています。また、中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(株式会社メリットファイブ内:03-6909-2235)に中等教育学歴認証を申請することもできます。

したがって、日本国内において留学生入試の出願手続きを行う中国出身の方は、**出願書類の準備により多くの時間がかかることが予想されますので、早めに手続きを開始してください。**

○Certified True Copy の作成について

以下の手順にしたがって、Certified True Copy を作成してください。

- ①証明書の原本を用意してください。原本を複数用意できる場合は Certified True Copy ではなく原本を提出してください。
- ②原本を公証処などに持参して以下③のように対応するように依頼してください。

=ここからは公証処の担当者が行う作業となります=

- ③公証者は証明書が正しく原本であることを確認し、その証明書のコピーを取ります。
公証処でコピーを行わない場合は、本人が持参したコピーを原本と照合し、原本と一致することを確認してください。
表裏両面の場合は必ず両面でコピーを取ってください。
- ④原本と相違ないことが確認されたコピーに、公証者が「原本と相違ないことを証明する/Certified True Copy」ということを余白に記載してください。ゴム印等を使用しても構いません。
必ず公証者のサインまたは印をつけてください。エンボス印でも構いません。

Certified True Copy の証明書が完成となります。

最後に志願者本人が、ほかの書類と一緒に Certified True Copy を提出してください。

Ⅶ 出願留意事項

1. 出願提出先

〒510-0087 三重県四日市市西新地 14 番 20 号

四日市医師会看護専門学校 学校事務

電話 059-355-2221

- (1) 郵送の場合：出願期間の最終日必着。
- (2) 直接持参の場合：四日市医師会館 2 階、学校事務まで提出してください。
午前 10 時～午後 4 時(土曜日、日曜日及び祝日を除く)

2. 受験票について

出願手続きが終了後、受験票を送付いたします。試験当日に持参してください。

試験日の 3 日前までに受験票が届かない場合は、学校事務までお問い合わせください。

3. 出願上の留意

- (1) 出願に必要な書類がすべてそろっていない場合には、書類の受理はできません。提出の際は十分確認をしてください。
- (2) 出願を受理した後は、出願事項の変更は認めません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合は本学事務まで連絡してください。合格通知書や入学手続き完了通知書等は原則、出願時に登録された住所に送付します。異なる住所への送付を希望される場合は、本学事務までご連絡ください。
- (3) 証明書類は、日本語で作成された原本を提出してください。日本語以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館、公証処等の公的機関が証明した日本語の訳文の原本を、証明書原本に添付してください。一度受理した出願書類は、返還しません。
- (4) 提出された書類について確認したいことがある場合、志願者本人に問い合わせます。また、証明書の発行元などに連絡を取ることがあります。
- (5) 留学生入試を受験する場合、出願書類に記載されている氏名・生年月日がパスポートの記載と異なる場合は、出願書類として認めません。
- (6) 提出された出願書類の記載事項に虚偽が判明した場合は、判明した時点での資格(出願・合格・入学)を取り消します。
- (7) 入学検定料の返還請求ができるのは、以下の場合のみです。
それ以外の場合は、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。
 - ・入学検定料を二重に払い込んだ場合
 - ・入学検定料を払い込んだが、四日市医師会看護専門学校へ出願に伴う書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合

Ⅷ 選抜方法・受験の留意事項

1. 特別入試（指定校推薦入試）

試験日	教科等	時間割
令和5年11月1日（水）	受付	9時00分～9時30分
	オリエンテーション	9時40分～9時50分
	小論文	9時50分～10時50分
	面接	11時00分～

特別入試（公募・社会人入試）

試験日	教科等	時間割
令和5年11月1日（水）	受付	9時00分～9時30分
	オリエンテーション	9時40分～9時50分
	基礎学力試験	9時50分～10時50分
	面接	11時00分～

2. 一般入試

試験日	教科等	時間割
前期 令和5年11月2日（木）	受付	9時00分～9時30分
	オリエンテーション	9時40分～9時50分
後期 令和6年1月17日（水）	基礎学力検査	9時50分～10時50分
	面接	11時00分～

3. 留学生入試

試験日	教科等	時間割
前期 令和5年11月2日（木）	受付	9時00分～9時30分
	オリエンテーション	9時40分～9時50分
	基礎学力検査	9時50分～10時50分
後期 令和6年1月17日（水）	小論文	11時00分～12時00分
	面接	12時10分～

4. 試験会場

三重県四日市市西新地14番20号

四日市医師会看護専門学校

来校の際は、電車、バス等の公共交通機関をご利用ください。

5. 受験上の注意事項

- (1) 試験に関するオリエンテーションを行いますので、受験者はオリエンテーション開始5分前までに試験室に入室をしてください。
- (2) 基礎学力検査開始時刻に不在であった者は、欠席したものとし、入学選抜の対象から除外します。
- (3) 小論文、基礎学力検査等入試区分により課されている試験をすべて受験しない者は、入学選抜の対象から除外します。
- (4) 基礎学力検査の際は、机の上に、「受験票」「HBの黒鉛筆又はシャープペンシル」

- 「プラスチック製消しゴム」「鉛筆削り」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）」「眼鏡」以外の物は置かないでください。
- (5) 携帯電話や音の出る機器は、アラームの設定を解除し電源を切り、かばん等に入れてください。
- (6) 当日、受験票を忘れた者は、速やかに受験票の再発行の手続きを行ってください。
- (7) 試験場では監督者等の指示に従ってください。
- 〔不正行為として取り扱う行為〕
- ・受験者以外の者が受験すること
 - ・試験時間中に、携帯電話・カンニングペーパー・教科書・参考書・他の受験者の答案を見る行為
 - ・試験時間中、他の受験者に答えを求める行為
 - ・試験時間中、使用が認められていない用具を机上に置く行為。または、使用する行為
 - ・試験監督の指示に従わない、「はじめ」「解答やめ」の指示に従わない行為。
 - ・他の受験者に対する迷惑行為
- 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を求めます
退室後は、それ以後の受験はできません。また、受験したすべての科目の成績は無効とします（入学検定料は返還しません）
- (8) 受験者数によって、面接の終了時間が遅くなることがあります。
- (9) 災害その他の事情により、所定の試験日程による試験実施が困難になった場合等は本校ホームページ (<http://kangogakko.yokkaichi-med.com/>) でお知らせしますので、必ず確認してください。

6. 評価基準及び学力検査等の配点

評価項目	入試区分	内容	評価方法
学力検査	公募推薦 社会人 一般 留学生	基礎学力試験	国語（40%）、数学（30%）、英語（30%）の基礎学力を評価します。
日本語能力検査	留学生	小論文	日本語で行う授業や実習に支障がない日本語能力があるか判断します。（日本語 800 字程度）
人物評価	全区分	面接	複数の面接員による個人面接若しくは集団討論を行います。志望理由、看護に対する考え方、勉学意欲及びコミュニケーション能力等を総合的に判断します。
	指定校推薦	小論文	課題内容を理解し、適切な表現・構成で論理的に書かれているか評価します。（800 字程度）

区分		基礎学力試験	合計	面接	小論文
特別	指定校推薦入試	—	—	A～D	A～D
	公募推薦入試	100点	100点	A～D	—
	社会人入試	100点	100点	A～D	—
一般	前期入試	100点	100点	A～D	—
	後期入試	100点	100点	A～D	—
留学生	前期入試	100点	100点	A～D	A～D
	後期入試	100点	100点	A～D	A～D

注1 「面接」「小論文」は、ABCDの4段階評価を行い、その評価がDの場合は、総得点の如何にかかわらず不合格となります

注2 調査書と推薦書については、参考とします

注3 学力検査等の結果が、本学で定める合格点に満たないことを理由に、合格者の数が募集人員に達しないことがあります

7. 合格発表

試験区分	発表日
指定校推薦入試	令和5年11月17日(金)
公募推薦入試	
社会人入試	
一般入試(前期)	
留学生入試(前期)	
一般入試(後期)	令和6年2月2日(金)
留学生入試(後期)	

(1) 発表方法

試験結果は文書で通知します。電話等による問い合わせには応じません。
通知文は、合格発表当日に郵便書留にて発送します。

(2) 併願受験

- ① 公募推薦入試と一般入試(前期)併願の場合は、公募推薦入試枠での合格が優先されます。
- ② 社会人入試と一般入試(前期)併願の場合は、社会人入試枠での合格が優先されます。

(3) 追加合格

入学手続き期間終了後、募集定員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。追加合格者には、令和6年3月31日16時00分までに、出願時に登録された「住所」又は「緊急連絡先」の番号へ連絡します。
連絡不可能な場合は、追加合格の対象者となりませんので、この期間に連絡がとれるようにしてください。

なお、追加合格に関して、電話による照会は行っておりません。

(4) 入学の取り消し

入学を許可した後であっても、出願書類の記載内容と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

Ⅸ 入学手続

1. 入学手続期間

試験区分	期間
指定校推薦入試	令和5年11月17日(金)～令和5年12月1日(金)
公募推薦入試	
社会人入試	
一般入試(前期)	
留学生入試(前期)	
一般入試(後期)	令和6年2月2日(金)～令和6年2月13日(火)
留学生入試(後期)	

2. 入学手続方法

- (1) 入学手続の際は、誓約書等の書類提出及び入学金の納入が必要です。詳細は、合格通知書に同封される入学手続要項で確認をしてください。
- (2) 手続書類の提出は、「書留速達郵便」又は「直接持参」により行ってください。直接持参の受付時間は、平日の9時00分から16時00分までとします。
土曜日、日曜日、祝日は受付しません。
- (3) 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後、完了通知書を送付します。
- (4) 入学手続場所
〒510-0087 三重県四日市市西新地14番20号
四日市医師会看護専門学校 学校事務
電話 059-355-2221

3. 入学手続上の注意事項

- (1) 入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものと取り扱います。
- (2) 必要な書類及び入学金がすべてそろっていない場合には受付ができませんので、書類提出の際には十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは、受付できません。郵送の場合には所要日数を十分考慮して発送してください。
- (3) 一度受付をした入学手続書類及び入学金は、返還しません。

4. 入学辞退

入学手続完了後、本校の入学を辞退する場合は、速やかに本校所定の「入学辞退届」書類を「郵送」または「直接持参」にて提出してください。

X 初年度納付金

入学手続の際は、下表の入学料を納付する必要があります。

区分	金額	備考
入学金	200,000 円	
授業料	600,000 円	前期、後期の 2 回に分けて徴収します。
学校運営協力金	140,000 円	前期のみ徴収します
その他経費	約 200,000 円	教科書代、実習衣代、学生賠償責任保険料、教材費等の費用が別途必要となります。

注：入学金及び授業料は改定される場合があります。また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時からの新授業料が適用されます

XI その他

1. 個人情報の取り扱いについて

本校では入学選抜等を通して学校が保有することになる個人情報は、「四日市医師会看護専門学校における個人情報保護に関する規定」に基づき適正な管理を行います。出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。なお、本校が入学選抜を通じて取得した個人情報については次の目的に利用します。

- (1) 入学選抜（出願処理、試験実施、成績処理、合否発表・通知等）にかかる業務、入学手続にかかる業務、入学者選抜方法の調査等の入試事務及び付随する業務
- (2) 教務事務（学籍、修学指導等）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請）、授業料等の収納事務及び付随する業務

2. 入学試験個人情報（入学試験結果）の開示について

開示請求ができる方	受験者本人
開示内容	学力検査の得点
開示対象者	受験者本人
開示請求期間	令和 6 年 3 月 15 日（金）～ 令和 6 年 3 月 21 日（木） 9 時～12 時及び 13 時～16 時
開示請求方法	「入学試験個人情報開示請求書」に、必要事項を記入し、学校事務へ提出してください。 その際、受験票の提示をお願いします。
開示請求時の持ち物	受験票
備考	申請者数が多数の場合や、学校行事のある日は、当日のうちに閲覧できないことがあります。

3. 奨学金等

入学後利用できる奨学金等

- (1) 四日市医師会看護専門学校奨学資金：300万円以内/3年間（返還免除有）
- (2) 三重県保健師助産師看護師等修学資金（返還免除有）
- (3) 高等教育の修学支援新制度（授業料減免・給付奨学金）
- (4) 日本学生支援機構奨学金（無利子・有利子）
- (5) 専門実践教育訓練給付金
- (6) 専門実践教育訓練支援給付金
- (7) 高等職業訓練促進給付金
- (8) その他

試験会場・入学手続場所案内図

